

2025年度 一般社団法人 高岡青年会議所	
渉外・広報委員会	
委員長 錢座 健太郎	
設置背景	<p>(現状) 青年会議所は対内外含め多くの事業を展開していますが、その魅力は一定の方にしか伝わっておらず、市民への共感と自己の成長へ繋がる機会を逃しております。そのため、まちにより良い変化をもたらす効果が十分に発揮されていません。</p> <p>(課題) メンバー自身が青年会議所の多くの事業に魅力を感じ、学びの機会の宝庫と捉えることで、自らが多くの方に魅力を伝播していくことが重要です。</p> <p>(あるべき姿) メンバーが積極的に活動へ参加することで、インナーブランディングを強化し、地域における存在価値をさらに高める必要があります。</p>
設置目的	メンバー自身が青年会議所の魅力を語れる人財になることを目的とします。
運動計画	<p>1.各渉外事業への参加促進(年間) 渉外事業への興味関心を高めるために、担当委員会と連携し各種大会の魅力発信や参加しやすい環境づくりを行い、渉外事業への参加意欲向上へ繋がります。</p> <p>2. 大邱壽城青年会議所(姉妹JC)との交流事業(春、秋) 国際的な会員相互の理解と地域文化の理解を深めるために、姉妹JCとの交流事業を行い、多様な考え方や見方、地球社会規模に根差したJAYCEEへの成長へ繋がります。</p> <p>3.出向者報告の開催(11月例会) 出向することで得られる出会いや成長を感じてもらう為に、出向者報告を行い、次年度に自発的かつ積極的な参加を促進します。</p> <p>4.例会の実施(2月) 多種多様な広報の意識を高めるために、<b>広報の本質</b>や最新のツールを活用することで、効果的な広報発信へと繋がります。</p> <p>5.年間広報戦略(年間) 高岡青年会議所の運動をより効果的に波及させるために、年間の広報活動を戦略的にを行い、インナーブランディングを高めるとともに多くの共感者を増やす事に繋がります。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>■高岡JC創立55周年記念事業の実施</li> <li>■LOM一丸となった会員拡大</li> <li>■全国城下町シンポジウムへの参加促進…7月</li> <li>■京都會議…1月</li> <li>■アスパックへの参加促進…5月</li> <li>■世界會議への参加促進…11月</li> <li>■万葉集朗唱の会…10月</li> </ul>
パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政(高岡市役所・高岡市観光交流課)</li> <li>・(公社)日本青年会議所、富山ブロック協議会</li> <li>・地域の企業並びに各諸団体</li> <li>・韓国大邱壽城青年会議所</li> </ul>